

「『生きる』教育」を本気で実践したい皆さまのための



第4回

「『生きる』教育」研修会



日時

2025/3/22 (土)
10:00-17:00

場所

京都大学 吉田キャンパス
総合研究8号館
NSホール (3階)



対象

小・中・高等学校等の教員・養護教諭・管理職、
スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、
保育関係者、教育委員会関係者、大学教員・学生、
社会福祉関係者（児童養護施設職員など）、医療関係者、
子ども支援に携わるNPO関係者、企業内教育担当者、
その他ご関心のある方（100名程度）

参加費

無料



「『生きる』教育」とは、子どもたちが直面する「人生の困難」を解決するために必要な知識を習得し、友だちと真剣に話し合うことで安全な価値観を育むことをめざす教育です。子どもたちにとって一番身近であり、心の傷に直結しやすいテーマをも授業の舞台にのせ、社会問題として捉えなおすとともに、授業の力で子どもたち相互にエンパワメントを生み出し、個のレジリエンスへつなげることをめざしています（参考：西澤哲・西岡加名恵監修『「『生きる』教育」——自己肯定感を育み、自分と相手を大切にする方法を学ぶ』日本標準、2022年）。

本研修会では、「『生きる』教育」を実践したい皆さまのために、ワークショップを通して指導方法をお伝えします。また、ライフストーリーワークの重要性と進め方についての講演もご提供いたします。



3/22
(土)

【当日プログラム】

- 9:30~10:00 受付
- 10:00~10:15 オープニング
- 10:15~11:55 ワークショップ①: 「みんなむかしは赤ちゃんだった」
別所美佐子先生(大阪市立田島南小学校・主務教諭)
田中梓先生(大阪市立田島中学校・指導養護教諭)
- 11:55~13:00 昼休み
- 13:00~15:00 講演: ライフストーリーワークの重要性と進め方
才村眞理先生(元 帝塚山大学心理福祉学部教授)
- 15:10~16:50 ワークショップ②: 「10歳のハローワーク」
別所美佐子先生(大阪市立田島南小学校・主務教諭)
田中梓先生(大阪市立田島中学校・指導養護教諭)
- 16:50~17:00 クロージング



アクセス

総合研究8号館
NSホール(3階)



お申込

下記のQRコードよりお申込みください。



お申込み締切
2月28日(金)

但し、定員に達し次第、
締め切ります。

京都大学大学院教育学研究科
教育実践コラボレーション・センター
「『生きる』教育」プロジェクト事務局
e-forum.ikiru@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp